

令和4年度決算にかかる決算特別委員会意見

令和5年9月28日

- 1 納付の公平性を図るため、適正・的確な債権管理及び効果的・効率的な債権回収に努めること。

(全 課)

- 2 団体等への補助金については、趣旨及び目的に沿って事業が執行されたことが確認できる決算資料を作成し、提出されたい。

(全 課)

- 3 乗合タクシー（定時定路線型）事業については、事業目的を明確にするとともに市民が利用しやすい地域公共交通となるよう再構築を求める。また、費用対効果を検証し、事業継続に係る判断基準（最低年間利用者数等）の設定を検討されたい。

(企画政策課)

- 4 バスターミナル施設について、あらゆる人の利用を念頭に置いた安全・安心な環境整備に努めるとともに、利用者の快適性及び利便性の向上を図るため、観光バス等乗降場にベンチを設置することを求める。

(企画政策課)

- 5 行政評価は総合計画の進捗管理的な側面があることから、毎年度作成・提出することを求める。なお、事務負担軽減の観点から「主要施策の成果」と統合するなどの手法についても検討されたい。

(企画政策課)

- 6 にぎわい交流施設「h a l K」においては日常的・継続的なイベント等を検討されたい。また、若年層及び子育て世代の親子のつどいの場としてのコンソーシアム事業については、市民が参加しやすい環境づくりとPRに努めること。

(まちづくり創造課)

- 7 都市計画税は目的税であることを踏まえ、課税の公平性並びに今後の都市計画税の税収見込み、都市計画事業等の着手時期及び公債費の推移等を検証し、都市計画税の在り方について検討すること。

(総務財政課)

8 「加東市競争入札等の執行に関する規程」に関し、入札結果等の公表の期間の延長を求める。また、公表の期間の見直しに際し、検討期間中に契約締結後1年間を経過する入札結果等については公表を継続すること。

(管財課)

9 市営住宅の管理については、公営住宅法に基づき適正に行うこと。また、収入超過者及び高額所得者への対応についても引き続き適切に行うこと。

(都市政策課)

10 空家パトロール等により把握した良質空家(空家バンク登録促進)の利活用を促進されたい。また、空家の利活用を促進するための新たな制度の創設及び現行制度の要件緩和について検討されたい。

(都市政策課)

11 アドプトプログラム推進事業については、平成27年の事業開始以降、活動に対する資材の支給数量の見直しが行われていない。昨今の物価高騰等を踏まえ、「苗、肥料等」の支給数量(作業範囲1平方メートル当たりの資材の金額の上限)について検討されたい。

(土木課)

12 かとう観光ナビ(スマートフォンアプリ)及びARカメラは起動に時間を要し、現状ではデバイス(スマートフォン等の情報端末)にとって重すぎるとい
う問題への対応を求めるとともに、観光客の利便性及び満足度の向上のため、費用対効果を検証し事業の見直しを含め検討すること。

(商工観光課)

13 ゴルフ振興及びゴルフ場利用促進のための事業をさらに拡充するとともに、ゴルフ振興に係る予算の増額を求める。

(商工観光課)

14 学校における働き方改革の取組を進め、適正な勤務時間管理及び業務の効率化等により教員の負担軽減を図ること。

(学校教育課)

15 経営指標の改善を図るとともに、地域医療機関と連携し経営効率を高めていた
だきたい。また、加東市民病院の果たすべき役割・機能に対応する形で、一般会計等が負担すべき経費の範囲についての考え方及びその算定基準(操出基準)を明確にして運営されたい。

(病院事業部)